



さくら市環境基本計画と SDGsの繋がりについて

～さくら市環境基本計画SDGs対照表～



さくら市環境基本計画とSDGsのつながり

SDGs（持続可能な開発目標）ってなに？

SDGsは「Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標」のことで、世界が直面している様々な問題に対して、世界が一丸となって私たちが取り組むための世界共通の目標のことです。2015年9月の国連サミットで日本を含む150を超える加盟国首脳のもと、全会一致で採択されました。すべての国を対象に、経済・社会・環境の3つの側面のバランスが取れた17のゴール（目標）とその課題ごとに設定された169のターゲットから構成されます。人々が人間らしく暮らしていくための社会的基盤を2030年まで達成することが目標とされています。

SDGs（持続可能な開発目標）が目指す世界

SDGsは、貧困、不平等、気候変動に対処しながら「誰一人取り残さない（leave no one behind）」持続可能でよりよい社会の実現を目指しています。世界には先進国、途上国を問わず、貧困、格差、差別などにより不平等を強いられるひとが大勢います。先進国、新興国、途上国という垣根を越えて皆が協力し誰一人取り残さない世界をつくること。それが、SDGsが目指す世界です。

さくら市環境基本計画との関連について

SDGsではその多くが環境に関連する内容です。「第2次さくら市環境基本計画」を運用するさくら市でも、持続可能な世界や社会を目指すという意味で環境基本計画とSDGsは共通の目標を持っています。自然環境の保全や気候変動、循環型社会の形成などの分野においては特にSDGsと密接に関りのあるものであり、基本計画の取組みを推進し、着実に行動することで、SDGsの実現に貢献できると考えています。「第2次さくら市環境基本計画」の取組内容がどのSDGsと関連するのか対照表としてお示しいたします。



さくら市の目指す環境像

- 1 自然環境の保全
- 2 地球環境の保全
- 3 生活環境の保全
- 4 環境教育・環境交流の推進



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



世界を変えるための17の目標とは



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さくら市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



目標1 [貧困]
あらゆる場所のあらゆる貧困を終わらせる



目標2 [飢餓]
飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する



目標3 [保健]
あらゆる年齢すべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する



目標4 [教育]
全ての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する



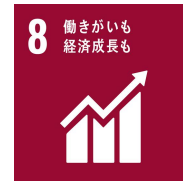
目標5 [ジェンダー]
ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワメントを行う



目標6 [水・衛生]
すべての人々の水と衛生利用可能性と持続可能な管理を確保する



目標7 [エネルギー]
すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する



目標8 [経済成長と雇用]
包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する



目標9 [インフラ、産業化、イノベーション]
強靱なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る



目標10 [不平等]
国内及び各国家間の不平等を是正する



目標11 [持続可能な都市]
国内及び各国家間の不平等を是正する



目標12 [持続可能な消費と生産]
持続可能な消費生産形態を確保する



目標13 [気候変動]
気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる



目標14 [海洋資源]
持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する



目標15 [陸上資源]
陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する



目標16 [平和]
持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する



目標17 [実施手段]
持続可能な開発のための手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する



第2次さくら市環境基本計画SDGs 対照表

「第2次さくら市環境基本計画」の取組内容がどのSDGsと関連するのか対照表としてお示しいたします。



めざす環境像

身近な自然を大切に
（自然と共生した緑豊かなまち）
する環境にやさしいまち

環境分野	NO	取組の方向・方針（施策の方向）	主な取組内容（主な施策）	SDGs目標		
1 自然環境の保全 ～里地里山の保全と活用～	1-1	里地里山域の多様な自然環境の保全	1-1-1 生物多様性保全の普及啓発の実施	15 陸の豊かさも守ろう		
			1-1-2 水辺や里山の良好な自然環境の保全・再生			
	1-2	自然とのふれあいの場の保全・再生・活用	1-2-1 子どもたちが身近に自然とふれあえる場の整備			
			1-2-2 自然の再発見、自然体験機会の充実			
	1-3	自然の恵みの次世代への承継 (里地里山の自然に配慮したまちづくりの推進)	1-3-1 自然との共生の歴史・文化の保全と継承			
			1-3-2 里地里山の環境保全機能の保全と向上・活用			
			1-3-3 環境保全型農業・地産地消の推進			
	2 地球環境の保全 ～地球温暖化対策と適応～	2-1	省エネルギーの推進		2-1-1 市民・事業者の省エネルギー行動の普及・促進	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 13 気候変動に具体的な対策を
					2-1-2 効率的なエネルギー利用と歩いて暮らせるまちづくりの推進	
2-2		再生可能エネルギーの活用	2-2-1 再生可能エネルギー活用の普及・推進			
			2-2-2 バイオマスエネルギーの活用・促進			
2-3		気候変動による影響への適応の検討	2-3-1 気候変動による影響に関する情報の収集と適応の検討			
3 生活環境の保全 安全安心で健康な生活環境の保全	3-1	ごみのない美しいまちの確保	3-1-1 環境美化の推進	6 安全な水とトイレを世界中に 12 つくる責任 つかう責任		
			3-1-2 不法投棄の撲滅・ポイ捨て防止の推進			
	3-2	5Rによるごみの減量・資源化の推進	3-2-1 5Rの推進・普及啓発			
			3-2-2 市民・事業者との連携による5R活動の推進			
			3-2-3 一般廃棄物の減量と適正処理の推進（ごみ収集・処理体制の整備等）			
	3-3	住みよい住環境の保全	3-3-1 大気汚染の防止（調査・監視、公害防止対策の推進）			
			3-3-2 騒音・振動・悪臭の防止及び住環境の向上			
			3-3-3 水環境の保全（調査・測定、監視・指導、生活排水対策の推進）			
	3-4	きれいで、安全な水や水辺の確保	3-4-1 水環境の保全（調査・測定、監視・指導、生活排水対策の推進）			
			3-4-2 土壌・地下水汚染の防止			
3-4-3 安全でおいしい水の確保（水源の保全、水源域の汚染防止など）						
3-5	安全安心と健康の確保	3-5-1 空間放射線量の監視、有害化学物質に関する情報の提供				
		3-5-2 大規模災害時における廃棄物対策、再生可能エネルギーによる電源確保など				
4 環境教育・環境交流の推進 環境教育の推進 環境交流の推進	4-1	環境情報の整備・発信、共有・活用の推進	4-1-1 環境情報・環境学習教材の整備・提供、環境情報の発信	4 質の高い教育をみんなに		
			4-1-2 子どもが環境教育や環境学習を支える地域や市民の輪づくりの推進			
	4-2	環境教育・環境学習の推進	4-2-1 子どもが環境教育や環境学習を支える地域や市民の輪づくりの推進			
			4-2-2 市民の環境学習機会の充実			
	4-3	環境リーダーの育成等環境活動の推進	4-3-1 環境学習や環境活動を支える環境リーダーの育成と活動支援			
			4-3-2 環境活動の推進			
			4-3-3 環境イベントへの参加促進と環境交流機会の充実			
	4-4	環境保全に向けた広域連携の推進	4-4-1 広域的な環境保全対策の推進、環境保全活動の交流促進			